

## 分光学会関西支部第2回臨時総会・講演会・見学会

**場所** (独)産業技術総合研究所 関西センター (阪急宝塚線池田駅徒歩10分弱)  
基礎融合材料実験棟 2階 ホール  
(関西センターへのアクセス地図は<http://unit.aist.go.jp/kansai/iked.html>)

**日時** 2006年3月9日(木)14:00-17:00(臨時総会は13:30から)

### 内容

【臨時総会】 13:30-14:00

【講演会】 14:00-15:40

- ・ 「産業技術総合研究所関西センターの紹介」 産学官連携センター
- ・ 「赤外レーザーによる遺伝子発現誘導技術の開発」 弓場 俊輔 (産業技術総合研究所セルエンジニアリング研究部門 ニューロニクス研究グループ)  
生物個体を構成する細胞を自由に選んで、その細胞でのみ特定遺伝子のスイッチを入れる技術の開発を行っている。今回、その要素技術である赤外レーザー顕微鏡と生体試料についてご紹介する。
- ・ 「基板上に固定化した集積型モデル生体膜の開発」 森垣 憲一 (産業技術総合研究所セルエンジニアリング研究部門 分子創製研究グループ)  
基板上に固定化されたパターン化脂質二分子膜を用いて生体膜の機能を人工的に再現する「集積型モデル生体膜」の開発を行っている。このようなモデル生体膜は、生体膜におけるシステムとしての生命現象の解析を可能にし、医療・環境分野における新しい計測技術の創出に貢献するものと期待される。

【休憩】 15:40-15:50

【見学会】 15:50-17:00

セルエンジニアリング研究部門 (ニューロニクス研究グループおよび分子創製研究グループ)

### 問い合わせ先

産業技術総合研究所 光技術研究部門 鎌田賢司

e-mail: [k.kamada@aist.go.jp](mailto:k.kamada@aist.go.jp) 電話: 072-751-9523